



準備と情報で 万全の備えを

総務課行政係 ☎0824-73-1123

6月に入り、間もなく梅雨の時期を迎えます。毎年この時期には、長雨や集中豪雨による洪水・がけ崩れなどが全国で発生し、尊い生命や財産が失われることもあります。万一のときに備え、日ごろから家庭や職場、地域などで、危険箇所や避難場所、避難経路、安否確認の方法などを確認しておきましょう。

【日々の備えと正確な情報が重要】

災害へ迅速に対応するためには、大雨や災害についての正確な情報や知識、また日ごろからの備えが大切です。次のようなことを参考に、対応を確認してみましょう。

① インターネットによる情報提供

県では、大雨の警戒や避難のため、気象や雨量の情報をインターネットや電話により提供しています。また、携帯電話からも情報を閲覧することができます。ご利用ください。

② 日ごろからの準備

いざというとき、避難生活に必要なもの(食料・飲料水・懐中電灯・ラジオ・貴重品・医薬品など)をすぐに持ち出せるように、非常持ち出し袋などを準備しましょう。

- 広島県防災情報システム <http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/>
(携帯電話用ホームページ)
 - NTTドコモの携帯電話から <http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/i>
 - ボーダフォンの携帯電話から <http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/j>
 - a u の携帯電話から <http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/a>
- 電話による雨量情報提供 ☎0824-72-0296

POINT インタビュー

迅速な避難で災害から身を守る



庄原消防署
正畑 昭彦さん

万一災害が発生したとき、最も重要なのは「迅速に避難すること」で、そのためにも事前の情報や準備は大切です。災害の中でも、地震は突然襲ってくるため万全な準備ができない場合が多くありますが、風水害については、ニュースや災害情報などで、その規模や時期などがある程度予測できます。

テレビやラジオなどの情報に加え、広報車や防災無線などの避難勧告などをいち早くつかむこと、さらにには情報を得てすぐに避難できるように、持ち出すものの準備や避難所の確認をしておき、家族との連絡方法などを決めておくことなどが、災害発生時に身を守る大きな手助けとなります。

消防庁のホームページ
災害・危機管理サイト

● アドレス

<http://www.e-college.fdma.go.jp/>

③ 土砂災害の危険情報

土砂災害が起こる前には、危険箇所には何らかの変化が現れます。次のような現象が見られたときは、すぐに安全な場所へ避難しましょう。

■ 土石流／山鳴りや立木の

裂ける音、石のぶつかり合う音が聞こえる

■ がけ崩れ／がけに亀裂が入り小石が落ちてくる

■ 地すべり／地面にひび割れができ、斜面から水が噴き出す